

# 事業概要説明会資料

## 白金一丁目東部北地区の概要

### 1. 計画地の位置・地区の概況

白金一丁目東部北地区は、放射1号線と古川に面し、地下鉄白金高輪駅の近傍に位置した約1.8haの区域であり、住宅を中心に工場、事務所、店舗等の多様な土地利用がなされています。

周辺地区では、白金高輪駅に近接する白金アエルシティが平成17年11月に竣工し、市街地再開発事業による市街地整備が完了しています。

一方で、計画地内は、歩行者の安全に十分な道路基盤が整っていないことや、建築物の老朽化、古川の増水による浸水被害等、まちづくりの課題を抱えた地区となっています。

そのため、街区再編による土地の集約化、道路等の基盤施設の整備・拡充、古川沿いの立地を生かした歩行者通路等の整備により市街地の整備水準を高めます。また、定住性の高い良質な住宅を導入し、積極的な緑化や防災性の高い街づくりを進めるとともに、居住・業務・商業等の機能が融合した魅力ある複合市街地を形成していくことが、本地区の役割として望まれています。



位置図

### 2. これまでの主な経緯

平成16年 6月 「白金のまちを考える会」 発足

平成17年 2月 「白金一丁目北地区再開発研究会」 発足

平成20年11月 白金一丁目北地区を「北街区」「南街区」に分割

平成21年10月 「白金一丁目北地区北街区市街地再開発準備組合」 設立

平成23年 9月 「白金一丁目東部北地区市街地再開発準備組合」に名称変更

平成25年 7月 「白金一丁目東部北地区地区計画」及び「白金一丁目東部北地区第一種市街地再開発事業」都市計画決定告示

平成27年 4月 「白金一丁目東部北地区市街地再開発組合」設立認可告示



イメージパース

### 3. 今後のスケジュール（予定）

計画地では、土地の合理的かつ健全な高度利用及び都市機能の更新を図るべく、「第一種市街地再開発事業」により、公共施設と施設建築物の一体的な整備を行います。

また、「再開発等促進区を定める地区計画」の活用により、良質な居住機能の導入と古川沿いの潤いある水辺空間の創出を図るため、公共施設や建築物等の整備方針を定めます。

平成28年度 工事着工

平成32年度 工事完了

### 4. 公共施設等（予定）

	種類	名称	規模		備考	
			幅員又は面積	延長		
公共施設	道路	放射1号線	20m(全幅 40m)	約 54m	整備済み	
		地区幹線道路1号	12m～約 14m	約 90m	一部拡幅	
		地区幹線道路2号	10m	約 200m	拡幅	
	河川	古川	7m(全幅 14m)	約 210m	河川事業により改修	
地区施設等	公園	公園	約 500㎡	—	新設	
	広場	広場	約 800㎡	—	新設	
		その他の公共空地	歩行者通路	6m	約 240m	新設
			歩道状空地	4m	約 235m	新設

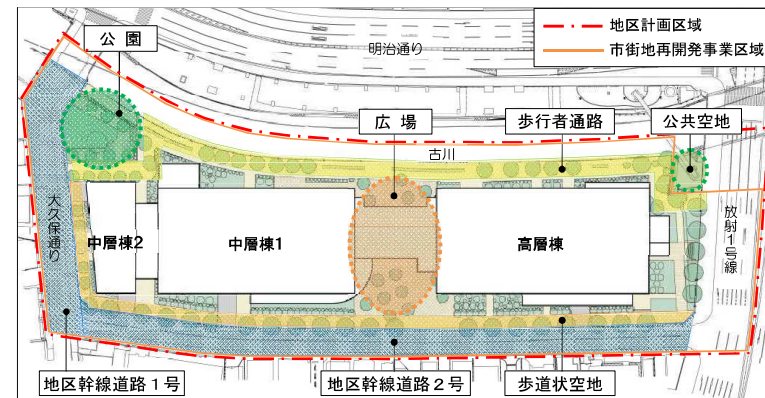
### 5. 施設建築物の概要（予定）

#### □再開発等促進区を定める地区計画の概要

地区計画区域面積	約 1.8ha
----------	---------

#### □第一種市街地再開発事業における施設建築物の概要

施行区域面積	約 1.7ha		
敷地面積	約 11,100㎡		
建築面積	約 6,660㎡		
延べ面積	約 134,770㎡		
主要用途	住宅、工場、事務所、生活利便施設（店舗、病院等）		
建築物の高さ	約 160m（最高高さ）		
規模	高層棟	地上 44階、地下 2階	住戸数：約 1,220戸
	中層棟 1	地上 17階、地下 2階	
	中層棟 2	地上 6階、地下 1階	



配置計画（案）